

事務事業評価シート(総括表)

事務事業	52	子ども読書活動の推進					
章	2	ともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち					
大項目	01	生涯学習、スポーツの推進					
施策	03	生涯学習、スポーツの条件整備					
<b>事業内容</b>							
目的	「新宿区子ども読書活動推進計画」に基づき、家庭・地域をはじめ図書館・学校などの役割を明確にし、具体的な取組みを行うことにより、区内の全ての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書活動ができるようにします。						
対象・手段	区内在住の子どもを対象にします。また、「新宿区子ども読書活動推進計画」の進捗状況を客観的に測定するために、各年度の取組みの成果を「数値」として把握し、評価します。						
<b>成果(事業が意図する成果)</b>							
区立小・中学校における朝の読書活動の取組みなどにより、子どもの自主的な読書活動が身につき、読書への関心の高まりとともに区立図書館の子どもの利用も高まり、さらに家庭・地域をはじめ図書館・学校など、あらゆる機会とあらゆる場所において、読書活動が展開していきます。							
<b>事業成果指標</b>							
指標名		定義			目標水準		
区立図書館の子どもの利用登録率		区立図書館に利用登録している子どもの割合			(平成19年度) 年度に (小学生以下65%) の水準達成		
区立図書館における年間貸出し冊数の増加		区立図書館において児童・生徒に貸出した図書館の冊数 (このシートでは小学生以下を対象とする)			(平成19年度) 年度に (358,000冊) の水準達成		
区立小・中学校における朝の読書等の実施率		始業前等に読書を実施している学校の割合			(平成19年度) 年度に (100%) の水準達成		
<b>成果の達成状況</b>							
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
事業成果指標	目標値 1	%	65.00	65.00	65.00	65.00	
	実績 1	%	59.40	50.00	48.40	59.20	
	= /	%	91.38	76.92	74.46	91.08	
	目標値 2	冊	358,000.00	358,000.00	358,000.00	358,000.00	
	実績 2	冊	307,000.00	337,000.00	346,000.00	349,000.00	
	= /	%	85.75	94.13	96.65	97.49	
	目標値 3	%	100.00	100.00	100.00	100.00	
	実績 3	%	92.68	100.00	100.00	100.00	
	= /	%	92.68	100.00	100.00	100.00	
<b>事業の実施内容</b>							
平成18年度	「新宿区子ども読書活動推進計画」の推進により、区立図書館における年間貸出冊数は増加傾向にありますが、利用登録率については、17年度に実施的な数値に変更したため減少しました。一方、区立小・中学校における朝の読書等の実施率については、平成19年度の目標値に達しました。 平成19年4月「子ども読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受賞しました。						
平成19年度	「新宿区子ども読書活動推進計画」の推進により、区立図書館における年間貸出冊数は順調に伸びています。利用登録率については目標値に達しませんが、入館利用者は増加しています。 「新宿区子ども読書活動推進計画」で実施した施策を検証し、新たに「第二次新宿区子ども読書活動推進計画」を策定しました。						

部名称		中央図書館（部）		課名称		中央図書館（課）	
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
トータルコスト	事業費	千円	256	11,521	216	1,423	
	人件費	千円	8,338	8,338	8,280	8,260	
	事務費	千円	466	5,048	2,160	1,423	
	減価償却費等	千円	0	0	0	0	
	総計 = + + +	千円	9,060	24,907	10,656	11,106	
	受益者負担	千円	0	0	0	0	
	純計 = -	千円	9,060	24,907	10,656	11,106	
	受益者負担率 /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
財源内訳	一般財源 = -	千円	9,060	24,907	10,656	11,106	
	特定財源		0	0	0	0	
	一般財源投入率 /	%	100.00	100.00	100.00	100.00	
職員	常勤職員	人	1.00	1.00	1.00	1.00	
	非常勤職員		0.00	0.00	0.00	0.00	
<b>事業に関する検討課題</b>							
<p>利用登録率の目標達成を図るため、今後も引き続きこども図書館を拠点として、効率的に学校・地域・関係施設との連携を図っていく必要があります。</p>							
評価基準に基づく評価と理由	達成度	2	平成19年度は、区立学校の不読者率・朝の読書率・図書標準の充足率が、当初の目標を達成しました。また、区立図書館の子どもの利用登録率・年間貸出冊数も増加しました。				
	実施の成果	3	「こども図書館」の開設により、こども図書館が、新宿区の子ども読書活動のセンター的機能を持つことで、より大きな成果が生まれています。				
	効率性	2	子ども読書活動を推進するため、家庭や地域をはじめ図書館、学校などの役割を明確にし、事業を体系的に計画化することにより、ほぼ効率的に事業実施ができています。				
	行政の関与	3	子ども読書活動を推進するための環境整備等は、区が主体となり、また、計画の実効性を担保する「子ども読書活動推進会議」は、PTA・ボランティア団体などと協働するなど、事業実施における区の間と形態は妥当と思われる。				
	妥当性	3	区内在住の子どもを対象にした新宿区子ども読書推進計画に基づき、家庭・地域をはじめ図書館・学校などの役割を明確にし、具体的な取組みを提示したうえで、計画の進捗状況を数値をもって、客観的に測定するなど、目的・手段・対象は妥当と思われる。				
	施策寄与度	3	第四次実施計画の課題「新しい時代を担う子どもの育成」や「新宿区次世代育成支援計画」など区の子育て支援施策とも整合性を図った子どもの読書活動推進分野における総合的な事業として寄与しています。				
総合評価	19年度の評価をBとした理由は、設定した3つの数値目標全てで90%以上の目標達成率を実現したことに加え、区立小中学校における不読者率・図書標準の充足率についても19年度の目標値に達し、概ね計画どおりに事業を推進することができたからです。また「新宿区子ども読書推進会議」及び庁内関連部署からの意見も反映させて、新たに20年3月に「第二次新宿区子ども読書活動推進計画」を他の自治体に先駆けて策定できました。過去3年間の実績では、18年5月5日に中央図書館の2階に「こども図書館」を開設して以降、貸出冊数及び来館者数が増加するなど、子どもの読書活動の環境整備は着実に進んでいるのでBと評価しました。						<b>B</b> 過年度評価 18年度 <b>B</b> 17年度 <b>B</b> 16年度 <b>B</b> 15年度
							方向性
改革方針	<p>これまでの施策の成果や取り組みの内容等を検証し、子どもを取り巻く社会環境の変化を踏まえ、小・中学校への団体貸出を充実するとともに、図書館司書の小・中学校への派遣や蔵書管理システムのネットワーク化を図ることにより、区立図書館と小・中学校の学校図書館との連携を深めていきます。また、地域図書館や幼稚園・保育園等の関係施設との連携も深めていきます。</p> <p>20年度からは、第一次実行計画「24子ども読書活動の推進」に引き継いで取り組んでいきます。</p>						1  現状のまま継続